

# エコフィットヒーター

温度コントローラー一体型

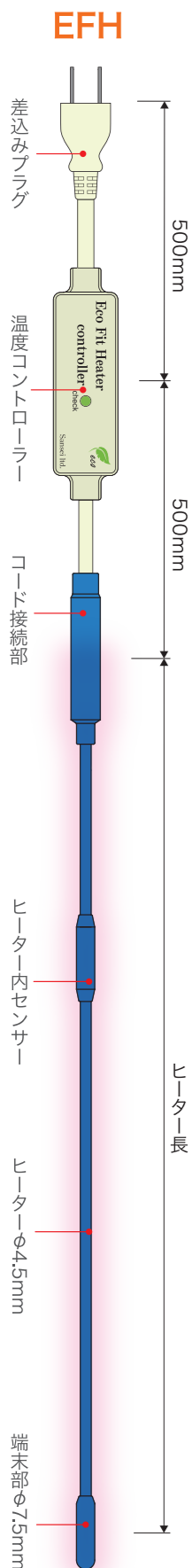
AC100V

耐熱:120℃

ツインセンサー搭載で安心・安全・省エネルギー

架橋ポリエチレン管用  
ポリブテン管用

製品図



**特徴**

- ▶ヒーターの異常時に通電を自動停止する安全回路を内蔵していますので安心してご使用いただけます。
- ▶ヒーター専用ガイド管付架橋ポリエチレン管・ポリブテン管に最適です。ヒーターはΦ4.5mmと細く、ガイド管に簡単に挿入できます。(ヒーター内センサー、端末部はΦ7.5mm)
- ▶ヒーター部には高機能フッ素樹脂(二重被覆)採用。
- ▶連続使用耐熱温度は120℃です。

仕様

品番	ヒーター長(m)	消費電力(W)	C/S入数
EFH-0.5	0.5	3.8	30
EFH-0.75	0.75	5.6	
EFH-1	1	7.5	
EFH-1.5	1.5	11.3	20
EFH-2	2	15	
EFH-2.5	2.5	18.8	
EFH-3	3	22.5	15
EFH-3.5	3.5	26.3	
EFH-4	4	30	
EFH-4.5	4.5	33.8	10
EFH-5	5	37.5	
EFH-5.5	5.5	41.3	
EFH-6	6	45	5
EFH-6.5	6.5	48.8	
EFH-7	7	52.5	
EFH-7.5	7.5	56.3	5
EFH-8	8	60	
EFH-8.5	8.5	63.8	
EFH-9	9	67.5	5
EFH-9.5	9.5	71.3	
EFH-10	10	75	
EFH-15	15	113	5
EFH-20	20	150	

ランプ表示・制御

**通電条件**  
外気温度が5℃以下、ヒーター内センサーが一定温度以下で通電  
※Checkランプ: ●点灯

**温度コントローラー(外気温度通電確認)**  
外気温度センサー内蔵、Checkランプによりヒーター通電状態が確認できます。

**ヒーター内センサー**  
ヒーター内部にセンサーを設けることで適切な温度管理を行い凍結防止に必要な分だけヒーター通電をする省エネ設計です。

Checkランプ(状態表示)  
待機: ●点灯 通電: ●点灯  
節電制御中: ●点灯 ●点灯  
※15m・20mはコントローラー外観が上図とは異なります。

**ヒーター内センサー位置について**  
ヒーター内センサーはヒーター専用ガイド管の中に入れてください。

0.5mから3.5mまではヒーター長の約1/2  
4.0mから20mまではコード接続部から2m

施工例

**エコキュート**  
給水管・給湯管・循環管各樹脂管の凍結防止に。

**ガス給湯器**

**石油給湯器**  
給水管・給湯管・循環管オーバーフロー管の凍結防止に。

**ヘッダー工法**

エコフィットヒーター 早見表

上段数値: 巻き付けピッチ(単位mm)  
下段数値: ( )内は必要ヒーター長倍率(単位:倍)

保温材	配管径 最低気温	15A (1/2')	20A (3/4')
		10mm	-10℃ ストレート施工
20mm	-10℃ ストレート施工	-15℃	

早見表の見方

**数値の説明**  
(この場合、管に巻き付けピッチは180mmで、配管1mあたり1.1mのヒーターが必要です)

保温材	配管径 最低気温	15A (1/2')	20A (3/4')
		10mm	-10℃ ストレート施工
20mm	-10℃ ストレート施工	-15℃	

※最低気温は施工場所の最低気温

注意点

**ヒーター専用ガイド管がない場合**

ヒーター専用ガイド管がない場合、保温材を外しヒーターを直接配管に沿わせアルミテープまたはポリエステルテープで固定します。固定の際にヒーター内センサーおよびヒーターが浮かないようご注意ください。ヒーター固定後、保温材を取り付けます。保温材が上手く固定できない場合は保温材のサイズを1サイズ上げてください。施工後、保温材に隙間がないかを確認してください。隙間がある場合、凍結する恐れがあります。

**ヒーターが余った場合**

- ・ヒーター同士が重ならないようにしてください。
- ・保温材の外側にテープ等で固定してください。※1

**温度コントローラー設置場所**

- ・直射日光が当たらない場所で、最も外気温度が下がる場所に設置してください。
- ・温度コントローラーはヒーターを取り付けた配管と同環境に設置するようにします。設置環境が異なる場合は、配管凍結や異常加熱になる恐れがありますので、設置場所のご選定にご注意ください。

化粧カバーや給湯器内部に設置しないでください。給湯器の熱で外気温度センサーが誤作動して凍結する恐れがあります。

**延長コード・分岐プラグで接続する場合の注意点**

- ・接続部をテープなどで巻いて、防滴・防塵処理をしてください。
- ・プラグ表面が汚れている場合は水で薄めた中性洗剤などで拭き取り、乾燥させてから処理してください。
- ・テープなどで処理を行う場合は、目安として幅40mm以上巻き付けてください。
- ・自己融着テープをご使用いただくより効果的です。また、接続部で段差が生じる場合は、自己融着テープをご使用ください。

**エコキュートへの施工**

温度コントローラーは外気温または最も気温の下がる場所で、Checkランプの確認できる場所に設置してください。化粧カバー内や貯湯タンク内に温度コントローラーを設置した場合、給湯器の熱を外気温度センサーが感知するため、通電されずに凍結する恐れがあります。

**※1 ヒーター固定テープについて**

架橋ポリエチレン管、ポリブテン管へ施工する場合、ビニールテープなどの可塑性を含むテープは使用できません。純アルミテープ、ポリエステルテープなどの可塑性を含まない製品をヒーターに可塑性を含まないため、上記の配管にも安心して使用することができます。別売にて固定テープを販売しております。ご用命の際は弊社までお問い合わせください。

01 抵抗線型ヒーター

02 自己温度制御型ヒーター

03 その他ヒーター

04 融雪ヒーター

使用上の注意

01 抵抗線型ヒーター

02 自己温度制御型ヒーター

03 その他ヒーター

04 融雪ヒーター

使用上の注意